

研究業績

著書

- 各種処理によるカゼイン抗原性の変化に関する研究 1-347 学位論文(東北大学) 昭和49年6月
 牛乳の栄養学および生理学的効用に関する総合研究 第5部 乳成分の免疫化学とその栄養生理
 243-343, 361-367 (共) 鴫田文三郎, 細野明義, 高橋富士雄 (日本酪農会議) 昭和53年3月
 Proc. of the XXth international Dairy Congress Eine Quantitative Bestimmung von Chymosin und Pepsin in Lab 447-448
 (共) Fujio Takahashi, Ernst-H. Reimerdes, H. Klostermeyer 昭和53年6月
 発酵乳類の機能—健康科学の探索— 食物と感染症(第I編) 71-84
 (共) 中沢勇二他(食品資材研究会) 昭和63年5月
 FUNCTIONS OF FERMENTED MILK—Challenges for the Health Sciences Chapter 5 Food and Infectious Diseases 79-102
 (共) Yuj Nakazawa et al. (Elsevier Applied Science) 平成4年

学術論文

I 乳たんぱく質の抗原性に関する研究(19編) 1967~1998(昭和42~平成8年)

- ①Antigenicities of Human and Bovine Row Milk and Blood Sera and these Comparative Analysis (共) Fumisaburo Tokita, Fujio Takahashi
 昭和42年9月 J. Fac. Agr. Shinshu Univ. (信州大学紀要)、4巻2号 181-198
 ②熱処理による牛乳タンパク質、特にカゼインの変化に関する抗原抗体反応およびその比較検討 (共) 鴫田文三郎, 高橋富士雄
 昭和43年6月 日本畜産学会報(日本畜産学会)、39巻6号 266-274
 ③各種処理β-ラクトグロブリンのSH基およびS-S結合の反応性について (共) 鴫田文三郎, 松瀬一生, 高橋富士雄
 昭和44年5月 酪農科学の研究(日本酪農科学会)、18巻 A135-A141
 ④α-カゼインのトリプシン分解物の抗原性、およびその他の性質(1) 特に等電点(pH4.6)沈澱画分について、(共) 高橋富士雄, 鴫田文三郎
 昭和44年12月 日本畜産学会報(日本畜産学会)、40巻12号 537-543
 ⑤α-カゼインのトリプシン分解物の抗原性、およびその他の性質(2) 抑制反応の検討およびその応用性、(共) 高橋富士雄, 鴫田文三郎
 昭和45年10月 日本畜産学会報(日本畜産学会)、41巻10号 507-512
 ⑥微生物のカゼイン分解物とそのカゼインおよび発酵乳の抗原性、(共) 鴫田文三郎, 高橋富士雄
 昭和47年5月 酪農科学の研究(日本酪農科学会)、21巻5号 A175-A182
 ⑦Comparative Examination on the Antigenicity of Casein Hydrolyzed by Some Proteases、(共) Fumisaburo Tokita, Fujio Takahashi
 昭和47年7月 Milchwissenschaft(西ドイツ乳業科学会) 27巻7号 422-426
 ⑧α-カゼインのトリプシン分解物の抗原性、およびその他の性質(3) 特に等電点(pH4.6)可溶性画分について(単)
 昭和47年8月 日本畜産学会報(日本畜産学会) 43巻8号 457-462

- ⑨A Comparative Study on the Antigenicities of the Degradation Products of Casein in the Various Types of Ripened Cheeses, (単)
昭和48年5月 Jap. J. Zoo Tech. Sci., (日本畜産学会) 44巻5号 241-247
- ⑩ α -カゼイン抗原性に対するニトロ化の影響、(共) 高橋富士雄, 鴫田文三郎
昭和48年5月 酪農科学の研究(日本酪農科学会) 22巻5号 A169-A175
- ⑪ α -カゼインの一抗原活性ペプチドの分離とその性質、(共) 鴫田文三郎, 高橋富士雄
昭和49年1月 酪農科学の研究(日本酪農科学会) 23巻1号 A31-A38
- ⑫Aspergillus oryzae chosen B生産タンパク分解酵素処理カゼインの抗原性 (共) 高橋富士雄, 鴫田文三郎, 中西武雄
昭和49年2月 酪農科学の研究(日本酪農科学会) 23巻2号 A49-A56
- ⑬牛乳タンパク質の抗原性に関する最近の研究、(共) 鴫田文三郎, 高橋富士雄
昭和50年1月 酪農科学の研究(日本酪農科学会) 24巻1号 A1-A13
- ⑭加熱処理 α -カゼインの二次的抗原性(1)、(共) 高橋富士雄, 鴫田文三郎
昭和51年2月 酪農科学・食品の研究(日本酪農科学会) 25巻2号 A51-A57
- ⑮食事アレルギー、特に牛乳アレルギーに関する最近の研究、(単)
昭和53年1月 盛岡短大研究報告 29号 59-67
- ⑯乳成分の免疫化学的研究に関する2, 3の課題、(単)
昭和54年1月 酪農科学・食品の研究(日本酪農科学会)、28巻1号 A23-A25
- ⑰Antigenic Reactivities of Fragments obtained by Cyanogen Bromide Cleavage of Bovine α S1-Casein、(共) Hajime Otari, Fujio Takahashi, Fumisaburo Tokita
昭和61年3月 Agr. Biol. Chem. (日本農芸化学会) 50巻3号 607-613
- ⑱食品アレルギー成立のメカニズムと低アレルギー食品開発への戦略、(単)
平成6年12月 盛岡短大研究報告、45号 131-142
- ⑲食品アレルギーの成り立ちと食品の視点からみた予防、(単)
平成8年3月 New Food Industry 38巻3号 1-8

II 乳・肉製品製造過程に生ずる諸課題に関する研究(5編) 1964~1986(昭和42~61年)

- ①子牛肉の発色性について、(共) 高橋富士雄, 鴫田文三郎
昭和42年12月 長野県畜産技術研究報告 13刊 114-119
- ②カゼインの分解過程に形成される呈苦味ペプチドに関する二、三の実験 (共) 鴫田文三郎, 細野明義, 高橋富士雄
昭和43年12月 信州大学農学部紀要 5巻(特別号) 165-176
- ③Microorganisms Relating to Color Development in Cured Meats、(共) Fumisaburo Tokita, Hosono Akiyoshi, Fujio Takahashi, Masayuki Matsuba
昭和49年12月 J. Fac. Agr. Shinshu Univ. (信州大学紀要) 11巻2号 271-279
- ④Gel-Diffusion—a Simple and Sensitive Technique for the Assay of Proteinase Inhibitors and its Use for the Determination of the Ratio of Proteinases in Mixtures、(共) Fujio Takahashi, Ernst-H. Reimerdes, Henning Klostermeyer
昭和52年1月 Z. Lebensm. Unters. und Forsch. (西ドイツ乳業科学会) 164巻 163-166
- ⑤食物と感染症、(単)
昭和61年12月 New Food Industry (食品資材研究会) 28巻12号 51-64

Ⅲ 生産生乳の乳質に関する研究（7編）1978～1987（昭和53～62年）

- ①南信の一地域における生産生乳の乳質について、（共）細野明義，高橋富士雄，大谷元，古川勝伯，鵜田文三郎
昭和53年7月 信州大学農学部紀要 15巻1号 37-46
- ②岩手県における生産生乳の成分的乳質について（1）酪農の現状と原料乳検査、（単）
昭和56年12月 盛岡短大研究報告 32号 173-181
- ③岩手県における原料乳検査と最近の乳質、（共）高橋富士雄，大林勲
昭和57年1月 日畜東北支部会報（日本畜産学会東北支部会） 32巻 11-12
- ④岩手県における生産生乳の成分的乳質について（2）昭和54年度および55年度の乳質、（共）高橋富士雄，大林勲，及川幹夫
昭和57年3月 酪農科学・食品の研究（日本酪農科学会） 31巻3号 A91-A98
- ⑤牛初乳およびプロピオン酸、ホルムアルデヒド添加初乳の貯蔵過程における乳質の変化、（単）
昭和58年12月 盛岡短大研究報告 34号 121-126
- ⑥岩手県における生産生乳の成分的乳質について（3）昭和56年度および57年度の乳質、（共）高橋富士雄，大林勲，千田稔
昭和59年2月 酪農科学・食品の研究（日本酪農科学会） 33巻2号 A31-A40
- ⑦岩手県における生産生乳の成分的乳質について（4）昭和58年度、59年度および60年度の乳質、（共）高橋富士雄，大林勲
昭和62年12月 盛岡短大研究報告 38号 77-86

Ⅳ 高山・亜高山帯における植生等に関する研究（4編）1987～1996（昭和62～平成8年）

- ①クマガイソウの鉢栽培の試み、（単）
昭和62年8月 趣味の山野草（月刊さつき研究社） 85号 68-70
- ②大雪山の花観察 [I]、（単）
昭和62年9月 採集と飼育（日本科学協会） 49号 398-403 および裏表紙
- ③大雪山の花観察 [II] （単）
昭和63年1月 採集と飼育（日本科学協会） 50号 表紙-2 および 40-43
- ④仙丈ヶ岳の自然、（単）
平成8年3月 岩手植物の会会報 33号 55～61

Ⅴ 乳利用文化学術調査

（1）ネパール（6編）1980～1981（昭和55～56年）

- ①ネパールにおける畜産物（その1）その地理的背景、（共）鵜田文三郎，細野明義，高橋富士雄，石田哲夫，大谷元
昭和55年4月 酪農科学・食品の研究（日本酪農科学会） 29巻4号 A153-A160
- ②ネパールにおける畜産物（その2）乳製品とその加工、（共）鵜田文三郎，細野明義，高橋富士雄，石田哲夫，大谷元
昭和55年5月 酪農科学・食品の研究（日本酪農科学会） 29巻5号 A179-A185
- ③Cattle Breeds and Demand for Milk in Kathomandu Valley、（共）Fumisaburo Tokita, Akiyoshi Hosono, Tetsuo Isida, Fujio Takahashi, Hajime Otani
昭和55年7月 J. Fac. Agr. Shinshu Univ.（信州大学紀要） 17巻1号 33-41

- ④Variety and Manufacturing Methods of Native Milk Products in Nepal, (共) Fumisaburo Tokita, Akiyoshi Hosono, Tetsuo Isida, Fujio Takahashi, Hajime Otani
昭和55年12月 J. Fac. Agr. Shinshu Univ. (信州大学紀要) 17巻1号 33-41
- ⑤ネパールにおける乳利用の概要、 (単)
昭和55年12月 盛岡短大研究報告 31号 87-96
- ⑥ネパールにおける畜産物(その3) シェルパ族と牧畜、 (共) 鴫田文三郎, 細野明義, 高橋富士雄, 石田哲夫, 大谷元
昭和56年2月 酪農科学・食品の研究(日本酪農科学会) 30巻2号 A55-A60

(2) 西ドイツ・オランダ・スイス他(5編) 1978~1979 (昭和53~54年)

- ①キール酪農科学研究所の100年の歩み(1)、 (単)
昭和53年2月 酪農科学・食品の研究(日本酪農科学会) 27巻2号 A33-A38
- ②キール酪農科学研究所の100年の歩み(2)、 (単)
昭和53年4月 酪農科学・食品の研究(日本酪農科学会) 27巻4号 A85-A93
- ③キール酪農科学研究所の100年の歩み(3)、 (単)
昭和53年5月 酪農科学・食品の研究(日本酪農科学会) 27巻5号 A119-A126
- ④キール酪農科学研究所の100年の歩み(4)、 (単)
昭和54年2月 酪農科学・食品の研究(日本酪農科学会) 28巻2号 A91-A99
- ⑤キール酪農科学研究所の100年の歩み(5)、 (単)
昭和54年3月 酪農科学・食品の研究(日本酪農科学会) 28巻3号 A137-A146

(3) 北部・東部ヨーロッパおよび西アジア地域(8編) 1990~1995 (平成2~7年)

- ①北部・東部ヨーロッパおよび西アジア地域における牧畜と乳利用(その1) トルコの自然と牧畜、 (単)
平成2年4月 酪農科学・食品の研究(日本酪農科学会) 39巻4号 A131-A136
- ②北部・東部ヨーロッパおよび西アジア地域における牧畜と乳利用(その2) トルコの伝統的乳製品、 (単)
平成2年4月 酪農科学・食品の研究(日本酪農科学会) 39巻4号 A139-A147
- ③北部・東部ヨーロッパおよび西アジア地域における牧畜と乳利用(その3) スカンジナビア諸国の自然と牧畜、 (単)
平成2年5月 酪農科学・食品の研究(日本酪農科学会) 39巻5号 A203-A217
- ④北部・東部ヨーロッパおよび西アジア地域における牧畜と乳利用(その4) スカンジナビア諸国の発酵乳 [I]、 (単)
平成3年1月 酪農科学・食品の研究(日本酪農科学会) 40巻1号 A33-A45
- ⑤北部・東部ヨーロッパおよび西アジア地域における牧畜と乳利用(その4) スカンジナビア諸国の発酵乳 [II]、 (単)
平成3年4月 酪農科学・食品の研究(日本酪農科学会) 40巻4号 A169-A180
- ⑥北部・東部ヨーロッパおよび西アジア地域における牧畜と乳利用(その5) バルカン諸国の自然と牧畜、および発酵乳、 (単)
平成3年4月 酪農科学・食品の研究(日本酪農科学会) 40巻4号 A181-A196
- ⑦Identification of Lactic Acid Bacteria in "Bayaz Peynir" a Traditional Cheese in Turkey、 (共) Akiyoshi Hosono, Yumi Iseki, Hajime Otani, Fujio Takahashi
平成4年7月 Animal Sci. and Tech. (日本畜産学会) 63巻7号 712-714
- ⑧スカンジナビア諸国における発酵乳の利用、 (単)
平成7年7月 New Food Industry (食品資材研究会) 37巻7号 33-40

(4) モンゴル・ロシア (5編) 2000~2003 (平成12~15年)

- ①内陸アジア地域、モンゴルの牧畜と乳利用 (その1) 自然と牧畜、 (単)
平成12年7月 ミルクサイエンス (日本酪農科学会) 49巻2号 89-98
- ②内陸アジア地域、モンゴルの牧畜と乳利用 (その2) 伝統的乳製品、 (単)
平成12年7月 ミルクサイエンス (日本酪農科学会) 49巻2号 99-108
- ③モンゴルの乳利用、 (単)
平成12年12月 New Food Industry (食品資材研究会) 42巻12号 1-8
- ④モンゴルにおけるミルクの利用および主な伝統的乳製品の一般組成に関する研究、 (共) 高橋富士雄・Mijid Olonbayar
平成13年3月 岩手県立大学盛岡短期大学部研究論集 3号 69-81
- ⑤ロシア連邦・ノボシビルスクを訪ねて、 (共) 黒岩幸子・高橋富士雄
平成15年4月 ミルクサイエンス (日本酪農科学会) 52巻1号 53-55

(5) 総説 (平成14年度日本酪農科学会賞受賞記念寄稿)

- ネパール、トルコ、モンゴルに見る伝統的乳利用の姿 (単)
平成15年4月 ミルクサイエンス (日本酪農科学会) 52巻1号 1-15

VI 骨粗鬆症と食事との関係に関する研究 (6編) 1995~2007 (平成7~19年)

- ①骨粗鬆症 (1) -その基礎、 (単)
平成7年12月 盛岡短大研究報告 47号 37-51
- ②骨粗鬆症 (2) -その現状、 (単)
平成9年12月 盛岡短大研究報告 51号 1-11
- ③骨粗鬆症 (3) -カルシウム摂取量について、 (単)
平成11年3月 岩手県立大学盛岡短期大学部研究論集 (創刊号) 1号 1-11
- ④岩手県内の主な地域の中学生とその母親の身体状況と食生活の現状 (1)、 (共) 川村仁子・千葉輝子・金野恵・高橋恵美子・高橋富士雄
平成15年3月 岩手県立大学盛岡短期大学部研究論集 5号 31-42
- ⑤体力アップへの取り組み-有住中学校の試みとその栄養学的評価-、 (共) 千葉輝子・佐々木裕子・川村仁子・高橋富士雄
平成16年3月 岩手県立大学盛岡短期大学部研究論集 6号 51-60
- ⑥岩手県内の主な地域の中学生とその母親の身体状況と食生活の現状 (2)、 (単)
平成19年3月 岩手県立大学盛岡短期大学部研究論集 9号 13-23

学会発表

仔牛肉の発色性について

共 (鶴田文三郎, 高橋富士雄)

昭和41年1月

日本畜産学会長野県分会 (於長野県) 「長野県技術研究報告」13刊に掲載

人乳の抗原性とその実験法の2, 3の検討

共 (鶴田文三郎, 高橋富士雄)

昭和41年3月

第52回日本畜産学会 (於東京農工大学) 「日本畜産学会誌」37巻 (別号) に要旨掲載

- 濃度勾配抽出法によるカゼインの分画
共 (鵜田文三郎, 高橋富士雄, 細野明義) 昭和41年11月
日本畜産学会北陸支部会 (於富山県) 「日本畜産学会北陸支部会誌」14巻に要旨掲載
- 牛乳カゼインの抗原性に対する加熱の影響
共 (高橋富士雄, 鵜田文三郎) 昭和42年3月
第53回日本畜産学会 (於同志社大学) 「日本畜産学会誌」38巻 (学会号) に要旨掲載
- α -カゼインのトリプシン分解性およびその性質
共 (鵜田文三郎, 高橋富士雄) 昭和43年11月
日本畜産学会北陸支部会 (於長野県) 「日本畜産学会北陸支部会誌」17巻に要旨掲載
- α -カゼイン抗原特異性, 特に高分子性トリプシン分解物の諸性質と抗原性について
共 (高橋富士雄, 鵜田文三郎) 昭和44年3月
第56回日本畜産学会 (東京農業大学) 「日本畜産学会誌」40巻 (臨時増刊号) に要旨掲載
- 各種免疫反応の応用性およびその比較
共 (高橋富士雄, 鵜田文三郎) 昭和45年3月
第58回日本畜産学会 (於和洋女子大) 「日本畜産学会誌」41巻 (学会号) に要旨掲載
- α -カゼイン抗原特異性, 特に低分子性トリプシン分解物の抗原性およびその他の諸性質
共 (鵜田文三郎, 高橋富士雄) 昭和45年3月
第58回日本畜産学会 (於和洋女子大) 「日本畜産学会誌」41巻 (学会号) に要旨掲載
- 酵素組合せによるカゼイン加水分解物の抗原性
共 (高橋富士雄, 鵜田文三郎) 昭和46年3月
第59回日本畜産学会 (於名古屋大学) 「日本畜産学会誌」42巻 (学会号) に要旨掲載
- 抗原抗体反応時およびその他におけるタンパク質の錯体生成
共 (鵜田文三郎, 高橋富士雄) 昭和46年3月
第59回日本畜産学会 (於名古屋大学) 「日本畜産学会誌」42巻 (学会号) に要旨掲載
- 各種乳製品の抗原性
共 (高橋富士雄, 鵜田文三郎) 昭和47年4月
日本農芸化学会 (於大妻女子大学) 「日本農芸化学会誌」47巻 (講演要旨集) に掲載
- α -カゼイントリプシン分解物の一精製画分の性質 (その1)
共 (高橋富士雄, 鵜田文三郎) 昭和48年3月
日本畜産学会北陸支部会 (於長野県) 「日本畜産学会北陸支部会誌」26巻に要旨掲載
- α -カゼイントリプシン分解物の一精製画分の性質 (その2)
共 (高橋富士雄, 鵜田文三郎) 昭和48年3月
第61回日本畜産学会 (於東京農工大学) 「日本畜産学会誌」44巻 (学会号) に要旨掲載
- α -カゼインの化学修飾, 特にニトロ化による抗原性の変化
共 (鵜田文三郎, 高橋富士雄) 昭和48年4月
日本農芸化学会 (於東京大学) 「日本農芸化学会誌」48巻 (講演要旨集) に掲載
- カゼイン誘導ペプチドの酵素活性阻害性 (1)
共 (鵜田文三郎, 大谷元, 高橋富士雄) 昭和48年8月
第62回日本畜産学会 (於岩手大学) 「日本畜産学会誌」44巻 (学会号) に要旨掲載
- Asp. oryzae chosen B 生産タンパク分解酵素によるカゼイン抗原性の変化
共 (高橋富士雄, 鵜田文三郎, 中西武雄) 昭和49年3月
第63回日本畜産学会 (於日本大学) 「日本畜産学会誌」45巻 (学会号) に要旨掲載
- 加熱処理 α -カゼインの二次的抗原性 (I)
共 (高橋富士雄, 鵜田文三郎) 昭和50年3月
第64回日本畜産学会 (於神戸大学) 「日本畜産学会誌」46巻 (学会号) に要旨掲載

- 乳成分の免疫化学的研究に関する2, 3の課題
単
日本酪農科学会シンポジウム (於東北大学) 「酪農科学・食品の研究」28巻に掲載
昭和53年9月
- 岩手県における原料乳検査と最近の乳質
共 (高橋富士雄, 大林勲)
第32回日本畜産学会東北支部例会 (於岩手大学) 「日本畜産学会東北支部会報」32巻に掲載
昭和57年1月
- 牛乳 α s1-カゼインの抗原活性部位の検索
共 (大谷元, 高橋富士雄, 鵜田文三郎)
第77回日本畜産学会 (於東京農業大学) 「日本畜産学会誌」56巻 (学会号) に要旨掲載
昭和60年3月
- トルコおよびスウェーデン原産発酵乳からの構成菌の分離および同定
共 (細野明義, 井関由美, 大谷元, 高橋富士雄)
第84回日本畜産学会 (於麻布大学) 「日本畜産学会誌」62巻 (学会号) に要旨掲載
平成3年3月
- 牛乳タンパク質の抗原活性構造について
単
第27回もりおか生物科学者の集い (於盛岡市)
平成6年7月

その他

- 岩手県立大学を彩る花々
(単) 印刷: (株) 木津屋本店
- 岩手県立大学盛岡短期大学部開学50周年記念誌
(開学50周年記念誌編集委員会委員長) 印刷: 山口北州印刷株式会社
平成13年10月

講演等

- 昭和63年 講演「牛乳・乳製品の効用—ネパールをたずねて—」 科学談話会
- 平成2年 特別講演「食生活と健康」 岩手県立福岡工業高校
- 平成3年 講座「ヨーロッパの『乳』利用について」 北上市黒沢尻北公民館
- 平成4年 公開講座「長寿と腸内細菌」 岩手県立盛岡短期大学
- 平成5年 エッセー「ミルクの魅力」 『岩手日報』
- 平成5年 講演「ビフィズス菌等腸内細菌と健康との関わりについて」 岩手高齢者大学久慈校
- 平成5年 スライド提供「岩手植物の会創立30周年記念『記念誌;なんぶそう』および『岩手植物の会写真展』」
- 平成6年 講演「健康にすごそう, ビフィズス菌とともに」 岩手高齢者大学北上校
- 平成6年 講演「私たちの健康と食べ物」 岩手高齢者大学久慈校
- 平成7年 講演「長寿と腸内細菌」 岩手高齢者大学久慈校
- 平成9年 講演「食品添加物ってなあに? 添加物との正しい付き合い方」 西根町ミセスのリフレッシュ講座
- 平成9年 講演「長寿と腸内細菌」 岩手高齢者大学宮古校
- 平成9年 講演「見直される安全な食品」 たねいち町民大学
- 平成11年 講演「健やかに高齢時代を送るには—腸内細菌と食物」 かのへろが 成人大学
- 平成11年 講演「モンゴルの自然と乳利用」 岩手県立大学国際文化談話会

- 平成11年 講演「世界の伝統的な乳利用」 岩手県教育委員会学校栄養職員研修会
平成11年 講演「長寿と食物—特に腸内細菌との関わりについて」 岩手県立大学公開講座
平成12年 講演「食物と腸内細菌—高齢社会を健やかに送るために」 二戸市民大学講座
平成12年 講演「食事と健康」 岩手県教育会学校栄養職員研修会
平成13年 講演「食生活を考える—長寿と食物」 岩手町教育会ゆはず学園成人大学講座
平成13年 講演「モンゴルの自然と牧畜—悠久の大地と共に生きる—」 岩手県立千厩高等学校
平成13年 講演「モンゴルの自然と乳利用」 科学談話会
平成14年 講義「乳・乳製品の効用について—乳利用文化学術調査を振り返りながら—」 慶州大学
平成15年 講演「ミルクの魅力」 水沢ライオンズクラブ
平成15年 講演「ミルクの魅力—健康と食生活—」 盛岡市立城東中学校
平成15年 講演「健康な一生を送るために～牛乳たんぱく質の機能性／遊牧民に見る乳利用～」 岩手県牛乳普及協会
平成16年 講演「健康と食生活」 住田町立有住中学校
平成17年 講演「子供の健康と食生活」 玉山村学校保健会
平成18年 講演「ミルクの魅力（あなたのミルクは？）」 NPO：HCCサイエンスカフェ

パネリスト等

- 平成13年 シンポジウムパネリスト 【明日のいわての食と農を考える】
岩手県立大学盛岡短期大学部開学50周年実行委員会
平成13年 パネリスト・コーディネーター 【農業の新しい価値—職業の選択肢として—】
岩手県立千厩高等学校
平成13年 座談会司会 【50年を振り返り、将来を展望する—（1）、（2）】
岩手県立盛岡短期大学名誉教授他
平成14年 シンポジウムパネリスト 【わたしたちは、今、何を—地域貢献を考える—】
岩手県立大学公開講座